

報告事項 三郷市景観計画の届出状況等について

1. 届出件数

(平成30年6月20日現在)

件数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	根拠法令
事前協議	400件	327件	58件	市条例第14条
法定届出	481件	368件	81件	法第16条第1項
完了届出	256件	192件	24件	市条例第21条

2. 景観アドバイザーによる審査について

審査依頼件数とその結果

平成29年度分

審査依頼件数 審査依頼日ベース

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	2	6

平成30年度分 (平成30年6月20日現在)

審査依頼件数 審査依頼日ベース

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	0	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

主な審査内容と結果

用途・規模・場所	主なアドバイザーの助言	申請者の対応
保育所 地上 2階建て 高さ 7.35m 重点地区 内・外	外壁の彩度がやや高い。より落ち着いた のある外観とするため、外壁の彩度を低 減化するよう検討する。 一階の一部にアクセントとなる色彩 を用いることを検討する。	外壁の彩度を低減化する。 一階の一部にアクセントと なる色彩を用いる。

<p>店舗・共同住宅 地上 14階建て 高さ 42.79m 重点地区 内・外</p>	<p>色彩の明度対比の緩和と、色彩の縦方向の分節による圧迫感の軽減を検討する。</p> <p>バルコニーの面材に変化をつけ、設備機器等が遮蔽されるよう検討する。</p> <p>設備機器や廃棄物保管庫が直接望見できないように植栽帯を設ける。ゆとりある景観とするため駐車スペース舗装部を芝舗装とする。</p>	<p>白色の一部をグレーとして白色の使用比率を下げて明度対比の緩和を図る。建物の2分の1より下階の居室の壁部分をグレー、上階を白色として分節する。</p> <p>バルコニーの面材を乳白色の合わせガラスとする。</p> <p>設備機器と廃棄物保管庫の周囲に植栽帯を設けるスペースが無いため対応できない。また、芝舗装についても管理体制が整っていないため対応できない。</p>
<p>大規模小売店舗 地上 2階建て 高さ 20.4m 重点地区 内・外</p>	<p>屋上広告物について、文字やマークを縮小し、白地部分を大きくするなどゆとりが感じられるデザインを検討する。</p> <p>また、地色に建築物上部に使用されている色彩を用いることで建築物との調和を図ることを検討する。</p> <p>駐車場外周部の緑化の充実を図ることを検討する。</p>	<p>今後の広告物改修時に検討していく。</p> <p>現状、外周部は植栽等を埋め込んでいるが、枯れて間隔が開いている箇所は順次植え替えていく。</p>
<p>宿泊施設 地上 14階建て 高さ 46.55m</p> <p>集会場 地上 3階建て 高さ 14.40m</p> <p>立体駐車場 構造 3層4段 高さ 13.08m 重点地区 内・外</p>	<p>公園に隣接しており、周囲には緑が豊富にあるため、計画敷地内も十分な緑化を行うよう検討する。</p> <p>立体駐車場の壁面緑化は管理方法に留意し、単調な印象を避け、環境変化にも対応できるよう複数種類を配置する。また、落ち葉や害鳥等の被害を与えない樹種の選定を検討する。</p> <p>広告物は近隣駅の最終電車に合わせて消灯するなど、夜間の落ち着いた景観形成に配慮するよう検討する。</p>	<p>敷地内通路や外部アクセスの関係で緑化できない箇所はあるが、緑化可能な部分は公園の既存樹種と合わせ、一体化を図る。</p> <p>ヘデラの種類を変えて植えることで管理方法に配慮する。ヘデラを複数種類植えることで単調な印象とならないようにする。</p> <p>ホテル外壁上部に設置予定の広告物は終電時間に合わせて消灯する運営とする。</p>

<p>倉庫・事務所 地上 2階建て 高さ 8.920m 重点地区 内・外</p>	<p>圧迫感軽減のため物理的分節や、色彩の分節、壁面緑化等を検討する。</p> <p>道路側より設備機器類や北側駐車場が露出しないようにルーバー等や緑化による遮蔽を検討する。</p>	<p>計画に対する施主の希望が強いため、対応は難しい。</p> <p>緑化の配置を工夫して対応する。ツツジの配色を考え、彩りが感じられる植栽にする。</p>
--	---	--